

支え愛・笑い愛のあるまちを目指して！

ちょっと寄ってみよう「ずんだクラブ」

【問い合わせ先】保健福祉課保健係 TEL0158-29-2111（内線 232・233）

～ ずんだ餅のはなし ～

突然ですが、皆さんは「ずんだ餅」をご存知でしょうか？

「ずんだ餅」とは、すりつぶした枝豆を餡に用いる餅菓子で、特に宮城県を中心にした地域の郷土菓子です。『出典：ウィキペディア（Wikipedia）』

昨年4月から始まりました、介護保険生活支援体制整備事業による地域住民の皆さまとのお話し合いの中で、これまでに地域住民が、永く住み慣れた場所で生活するために、どのように地域による支え合いを実行していけばよいかを考えてきました。



その話し合いの中では「地域にどのような人が住んでいるかを知ることが必要ではないか」「地域住民と、もっとコミュニケーションをとることが重要ではないか」との意見が多く出されてきました。

そして、行き着いたのが「ずんだ餅」となったわけです。

「ずんだ餅」 = 「地域の支え合い」

なぜ「地域の支え合い」に「ずんだ餅」と思いますが、あながち的外れでもありません。理由については、次でご紹介します。

①地域の支え合いの一步目

地域住民のお力を借りて、ずんだ餅が完成するのですが、これを住民のみなさんと一緒にやってみようとの話になりました。

はじめは、話し合いに参加していただいている方を中心に作業をしていき、今後、住民への声掛けなどで活動の輪が広がっていくことにより「地域にどのような人が住んでいるか」を知ることができ、一緒に枝豆を収穫して、ずんだ餅を作り、食べることによって「地域住民とコミュニケーションをとる」ことが出来るのではないかと考えました。

また、このような作業をすることにより、介護予防、認知症予防に繋がるのではないかと考えています。



②枝豆の収穫とずんだ餅作りについて

地域住民の皆さまのおかげで枝豆は順調に育ち収穫と調理が下記の日程で決まりました。枝豆の収穫には大変な人手が必要となります。ずんだ餅を食べるところからの参加でも構いませんので、皆さまのご参加をお待ちしております。



日 時：令和元年9月17日（火）8時30分～

場 所：【収穫場所】滝上町濁川中央（紋別方向へ向かう濁川橋手前の畑）

【調理・食事場所】滝上町文化センター 多目的実習室

作業内容：8時30分を目途に枝豆収穫を行い終わり次第、文化センターへ向かい順次調理を開始しずんだ餅を食べることとなります。